

熊本県女性薬剤師会研修会のお知らせ

主催 熊本県女性薬剤師会
共催 熊本大学薬学部

下記のとおり、熊本県女性薬剤師会研修会を開催いたします。
どなたでも参加できます。ふるってご参加下さい。

日時:平成30年2月17日 土曜日 15:30～18:00

場所:熊本大学薬学部 宮本記念館

熊本市中央区大江本町5-1

情報提供:15:30～16:00

「腸内環境とビフィズス菌」

株式会社 クリニコ 管理栄養士 徳丸阿紀 様

講演:16:00～18:00

「便秘治療における薬物療法の位置付け」

大腸肛門病センター 高野病院

副院長 大腸肛門機能診療センター長 高野正太 先生

講師からのひと言

便秘というと、一般の開業医を始めとしたほとんどの医療関係者が下剤に頼ります。しかし刺激性下剤の長期投与は便秘症状の増悪を招くことが多々あります。よって便秘のタイプに合わせた適切な治療が望まれます。今年消化器病学会から便秘診療のガイドラインが発刊されました。その中で便秘は大腸通過時間遅延型と便排出障害型に分けられています。前者の治療の基本は食事療法や運動療法であり、後者は便排出訓練などの理学療法が中心となります。

今回は薬剤師の方々が対象の講演ですが、薬に頼らない便秘治療を中心にご紹介したいと考えています。

研修単位 日本薬剤師研修センター集合単位 1単位

会 費 500円

連絡先 熊本県女性薬剤師会 担当 西玲子
TEL/FAX 096-369-4209
E-mail 8040mtlw@jcom.zaq.ne.jp